

安全データシート

1 製品及び会社情報

製品名	DL 消石灰
登録名	72.0 防散消石灰
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部門	肥料農薬部
住所	東京都千代田区大手町一丁目1-3-1 JAビル33F
電話番号	03-6271-8285
FAX番号	03-5218-2536
e-mail	ZZ_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先	03-6271-8286

2 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	区分外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	区分外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類できない
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

人健康有害性

急性毒性 (経口)	区分外
急性毒性 (経皮)	分類できない
急性毒性 (吸入：気体)	分類対象外
急性毒性 (吸入：蒸気)	分類できない
急性毒性 (吸入：粉じん)	分類できない

環境有害性	急性毒性（吸入：ミスト）	分類対象外
	皮膚腐食性・刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分1
	呼吸器感受性	分類できない
	皮膚感受性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性 （単回ばく露）	区分1（呼吸器系）
	特定標的臓器・全身毒性 （反復ばく露）	区分2（肺）
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
水生環境急性有害性	分類できない	
水生環境急性有害性	分類できない	

ラベル要素

絵表示またはシンボル：



注意喚起語	危険
危険有害性情報	皮膚刺激 重篤な眼の損傷 長期又は反復ばく露による肺の障害のおそれ
注意書き	<p>【安全対策】 適切な保護手袋を着用すること 適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。 粉じん、ヒュームを吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後は、よく手を洗うこと。</p> <p>【救急処置】 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚に付着した場合、汚染された衣類を脱ぐこと。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼に入った場合、直ちに医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断手当を求めること。 気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。</p> <p>【保管】 施錠して保管すること。</p> <p>【廃棄】 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。</p>

3 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別	：	単一製品
化学名	：	水酸化カルシウム（消石灰）

成分	:	Ca(OH) ₂ 95.00%以上 アルカリ分72.0%以上
化学式または構造式	:	Ca(OH) ₂
官報公示整理番号	:	1-181
CAS No.	:	1305-62-0
PRTR法	:	非該当

4 応急措置

目に入った場合	:	きれいな水で洗浄し、直ちに医師の診断を受けること。
皮膚に付いた場合	:	きれいな水で十分に洗い流すこと。
吸入した場合	:	多量の場合は、直ちに医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	:	きれいな水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の診断を受けること。

5 火災時の措置

火災時の措置	:	不燃物
消火方法	:	周辺の火災時 ① 一般火災の消火方法による ② 注水は、飛散防止に配慮する

6 漏出時の措置

漏出時の措置	:	シート等で覆い、飛散拡大の防止を図り容器に回収する
--------	---	---------------------------

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	:	保護具（防塵メガネ、防塵マスク、ゴム手袋）を着用する
保管	:	大気との接触をできるだけ少なくし、防湿に留意する

8 暴露防止及び保護措置

設備対策	:	換気をよくし、粉塵の飛散を防止する
許容濃度		
管理濃度	:	設定されていない
ACGIH (TLV) (2006)	:	TWA 5 mg/m ³
保護具		
呼吸器用の保護具	:	防塵マスク
手の保護具	:	保護手袋
目の保護具	:	防塵眼鏡
皮膚及び身体の保護具	:	保護衣

9 物理及び化学的性質

物理的状态		
色・形状	:	白色・粉末（防散処理）
PH	:	12~13（水溶液にした場合）
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲		
分解温度	:	580℃（水を失って酸化カルシウムとなる） 1)
溶解度	:	0.185 g/100℃（水に僅かに溶ける）
比重	:	2.24（真比重） 0.4~0.6（嵩比重）

10 安定性及び反応性

安定性	:	空気中に放置すれば、二酸化炭素を吸収して徐々に
-----	---	-------------------------

反応性 : 炭酸カルシウムとなる
酸類、強酸化剤と反応し発熱する

1.1 有害性情報

皮膚腐食性	:	炎症を起こすことがある
刺激性	:	眼、呼吸器、を気道、肺刺激し侵す
感作性	:	データなし
急性毒性	:	経口ラット♂LD ₅₀ >6,500mg/kg 2)
		経口ラット♀LD ₅₀ >7,691mg/kg 2)
		経口ラット♂LD ₅₀ >5,494mg/kg 2)
		経口ラット♀LD ₅₀ >5,268mg/kg 2)
		経口ラット LD ₅₀ >7,340mg/kg 3)
		経口ラット LD ₅₀ >7,300mg/kg 3)

1.2 環境影響情報

生態毒性・魚毒性	:	アユ (1g) 24H LD ₅₀ 55.0mg/l 4)
	:	アユ (1g) 96H LD ₅₀ 45.8mg/l 4)
	:	アマゴ (0.7g) 24H LD ₅₀ 33.0mg/l 4)
	:	アマゴ (0.7g) 96H LD ₅₀ 33.4mg/l 4)

1.3 廃棄上の注意 : 関連法規並びに地方自治体の基準に従い廃棄処理する

1.4 輸送上の注意 : 取り扱い及び保管上の注意の項の記載による
国連分類: 該当しない 国連番号: なし

1.5 適用法令

労働安全衛生法	:	名称等を通知すべき有害物 法第57条の2、施行令第18条の2別表第9 化学物質に係る表示 法第57条 政令番号317 水酸化カルシウム
---------	---	---

1.6 その他の情報

- 1) 化学便覧 改訂4版 (平成5年)
 - 2) 石灰 No.443 (1992年11月)
 - 3) ケミカルデータサービス・化学品情報 (1993年1月)
 - 4) 日本石灰工業組合・技術資料・水質-No.1 「石灰による淡水域の環境改善」
-

本SDSは、下記土佐石灰化工協業組合の情報を元に作成しました。

該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名	土佐石灰化工協業組合
住所	高知県南国市稲生3128番地
電話番号	088-865-1776
緊急時の電話番号	同上
FAX番号	088-865-1782
